

自動分割分包機機

Your Partner in Medication

yuyama

charty-IV

クイックマニュアル

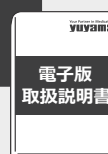


YUYAMA サポートサイトについて

QRコードを読み取ることで、
製品に関する動画マニュアルや、
取扱説明書を見ることができます。



※ QRコードは、製品にも貼付しております。
※ご利用にかかる通信費用は、お客様のご負担となります。



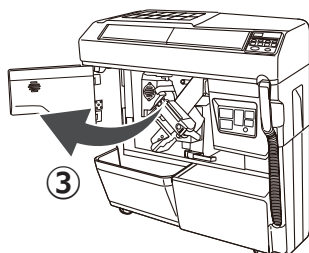
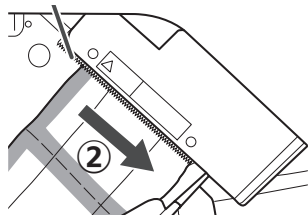
分包紙の交換（ノーマル）

1 前面扉を開く

- ① [分包紙ローラー正転] スイッチを押して、2 包分程度、分包紙を送り出してください。
- ② 上から下の方向へ分包紙をカッター刃に当てて、分包紙をカットします。
- ③ 前面扉を開いてください。



カッター刃

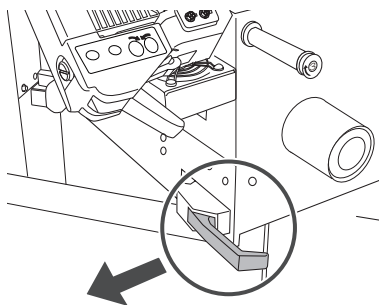


⚠ 注意

前面扉はプラスチック製です。前面扉の開閉をおこなうときに、扉に無理な力をかけると、破損する恐れがあります。

2 包装部を引き出す

包装部開放レバーを引いて開いてください。

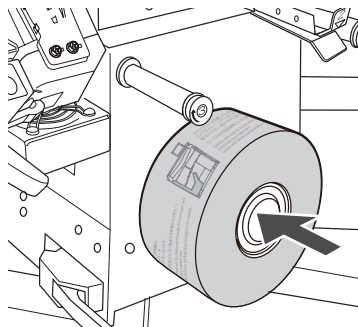


⚠ 注意

包装部を開くときは、物などがぶつからないようにしてください。

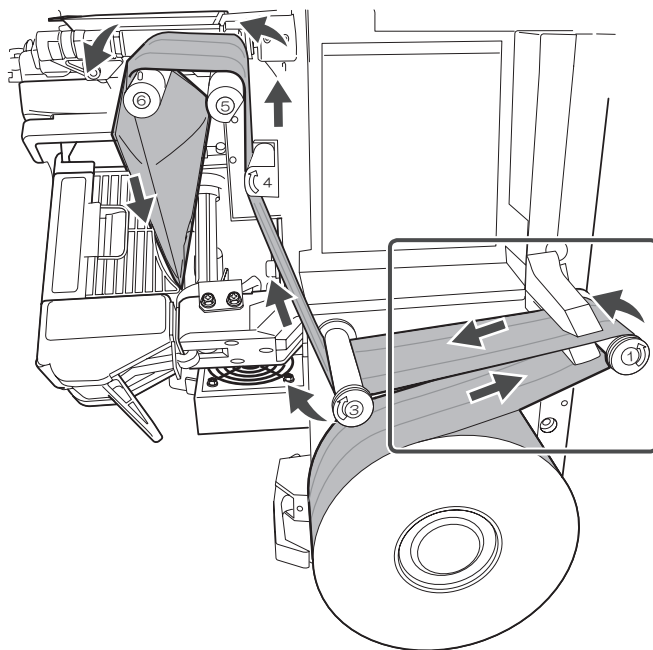
3 新しい分包紙をセットする

空紙管（樹脂管）を抜いたあと、新しい分包紙をセットしてください。セットする際は、リングの金属部分が紙管軸の奥側にくるようにして、「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

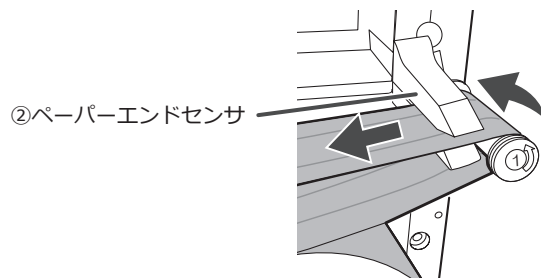


4 分包紙を通す

分包紙を通すときは、必ず分包紙通し番号①から順番に分包紙を通してください。

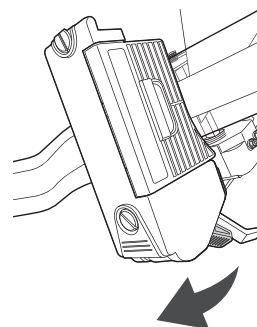


②ペーパーエンドセンサの間に分包紙が通っていることを確認してください。



5 ヒーターローラーを開く

ヒーターローラー開放レバーを「OPEN」方向に倒します。レバーを倒すと、フックがはずれヒーターローラーが開きます。ヒーターローラーに残っている分包紙を取り除きます。

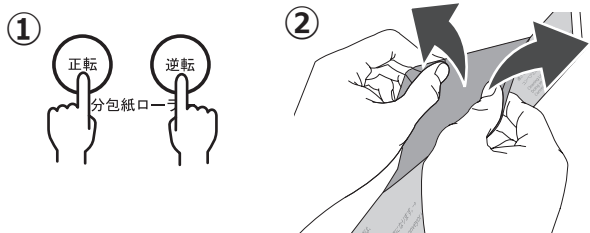


⚠ 注意

ヒーターローラーの表面は高熱になりますので、指などが触れないように注意してください。

6 クリーングリダーを通す

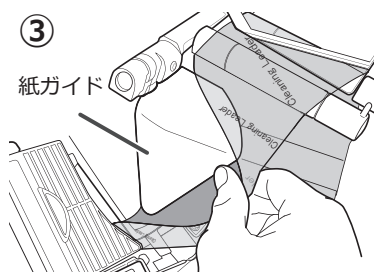
- ① [分包紙ローラー正転、逆転] スイッチを同時に押すと、ローラーが「ハ」の字になり、クリーングリダーが通し易くなります。
- ② クリーングリダーを開きます。



注意

先頭から約 30cm はクリーングリダーがシールされている状態になっていますので開くことはできません。

- ③ 紙ガイドを包み込むようにクリーングリダー部分を開いて通します。ヒーターローラーに通します。

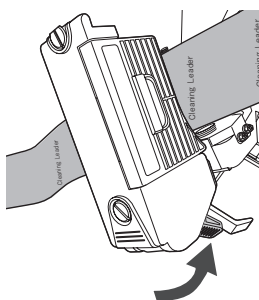


クリーングリダーとは？

ヒーターローラーへの分包紙の、のり付着による紙詰まりの防止として、分包紙交換時にヒーターローラーに付着したのりをクリーングリダーで取り除きます。

7 ヒーターローラーを閉じる

レバーを持ち、フックを掛けます。
レバーを閉じます。

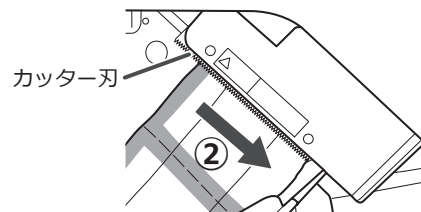


8 クリーングリダーを紙送りする

- ① [分包紙ローラー正転] スイッチを押して、クリーングリダー部分を紙送りします。
- ※クリーングリダー部分が全て紙送りするまで、[分包紙ローラー正転] スイッチを押し続けてください。



- ② 分包紙部分がヒーターローラーを通り抜けたあと、上から下の方向へ分包紙をカッター刃に当てて、分包紙をカットします。
カットされた分包紙を取り除きます。分包紙が正しく通っていることを確認してください。

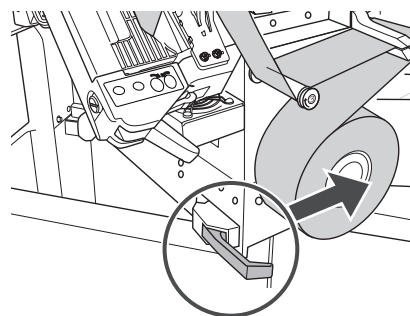


注意

分包紙を下から上の方向へカットすると、分包紙がズレる恐れがあります。

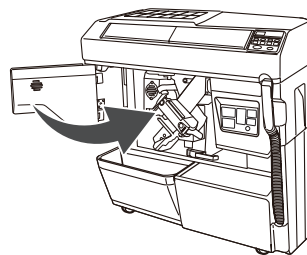
9 包装部を戻す

包装部開放レバーを持って閉じてください。
ロックが確実に掛かっている事を確認してください。



10 前面扉を閉じる

前面扉が確実に閉じていない場合、
[F o P : 前面扉オープンワーニング] が発生します。



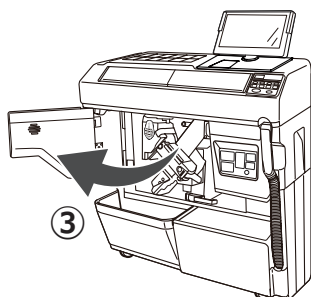
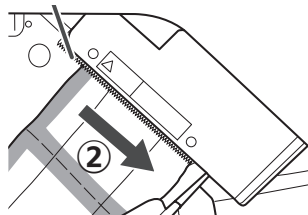
注意

前面扉はプラスチック製です。前面扉の開閉をおこなうときに、扉に無理な力をかけると、破損する恐れがあります。

1 前面扉を開く

- ① [分包紙ローラー正転] スイッチを押して、2 包分程度、分包紙を送り出してください。
- ② 上から下の方向へ分包紙をカッター刃に当てて、分包紙をカットします。
- ③ 前面扉を開いてください。

カッター刃

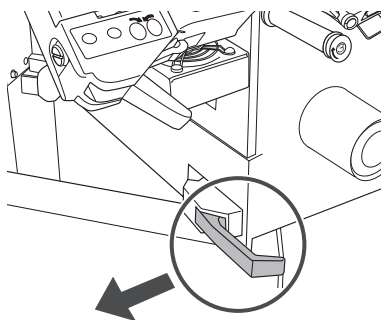


注意

前面扉はプラスチック製です。前面扉の開閉をおこなうときに、扉に無理な力をかけると、破損する恐れがあります。

2 包装部を引き出す

包装部開放レバーを引いて開いてください。

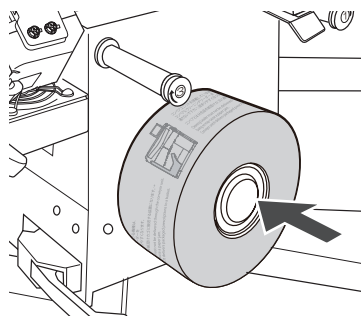


注意

包装部を開くときは、物などがぶつからないようにしてください。

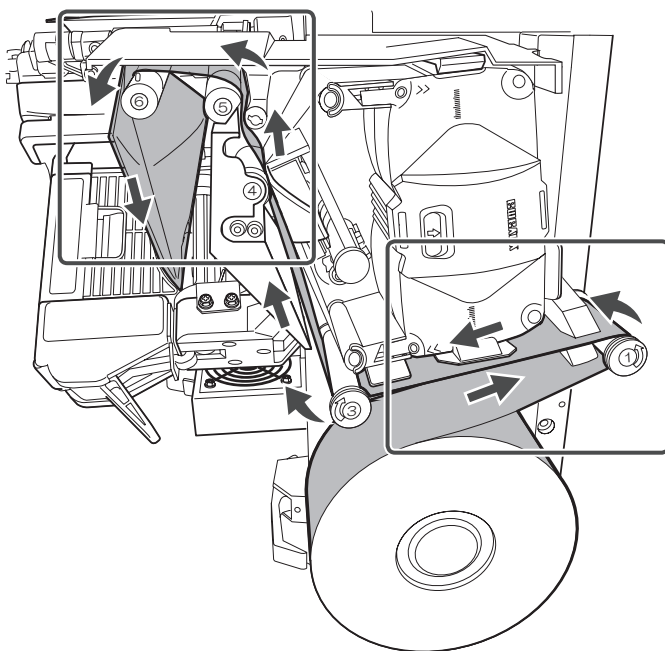
3 新しい分包紙をセットする

空紙管（樹脂管）を抜いたあと、新しい分包紙をセットしてください。セットする際は、リングの金属部分が紙管軸の奥側にくるようにして、「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

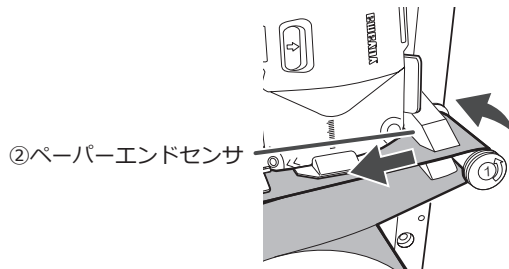


4 分包紙を通す

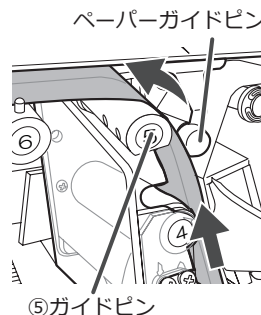
分包紙を通すときは、必ず分包紙通し番号①から順番に分包紙を通してください。



②ペーパーエンドセンサの間に分包紙が通っていることを確認してください。

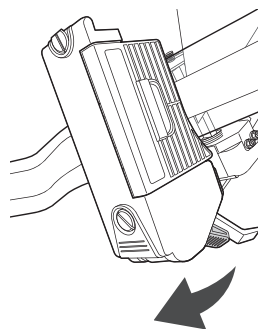


ペーパーガイドピンと⑤ガイドピンの間に分包紙が通っていることを確認してください。



5 ヒーターローラーを開く

ヒーターローラー開放レバーを「OPEN」方向に倒します。レバーを倒すと、フックがはずれヒーターローラーが開きます。ヒーターローラーに残っている分包紙を取り除きます。

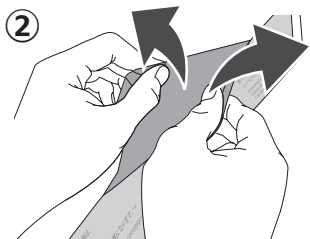


注意

ヒーターローラーの表面は高熱になりますので、指などが触れないように注意してください。

6 クリーングリーダーを通す

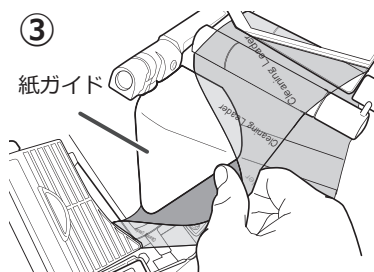
- ① [分包紙ローラー正転、逆転] スイッチを同時に押すと、ローラーが「ハ」の字になり、クリーングリーダーが通し易くなります。
- ② クリーングリーダーを開きます。



注意

先頭から約 30cm はクリーングリーダーがシールされている状態になっていますので開くことはできません。

- ③ 紙ガイドを包み込むようにクリーングリーダー部分を開いて通します。ヒーターローラーに通します。

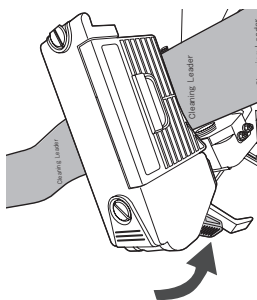


クリーングリーダーとは？

ヒーターローラーへの分包紙の、のり付着による紙詰まりの防止として、分包紙交換時にヒーターローラーに付着したのりをクリーングリーダーで取り除きます。

7 ヒーターローラーを閉じる

レバーを持ち、フックを掛けます。
レバーを閉じます。

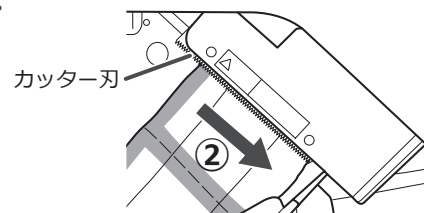


8 クリーングリーダーを紙送りする

- ① [分包紙ローラー正転] スイッチを押して、クリーングリーダー部分を紙送りします。
- ※クリーングリーダー部分が全て紙送りするまで、[分包紙ローラー正転] スイッチを押し続けてください。



- ② 分包紙部分がヒーターローラーを通り抜けたあと、上から下の方向へ分包紙をカッター刃に当てて、分包紙をカットします。
カットされた分包紙を取り除きます。分包紙が正しく通っていることを確認してください。

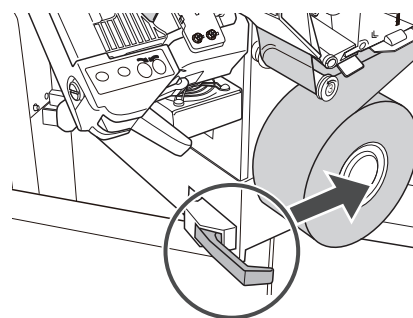


注意

分包紙を下から上の方向へカットすると、分包紙がズレる恐れがあります。

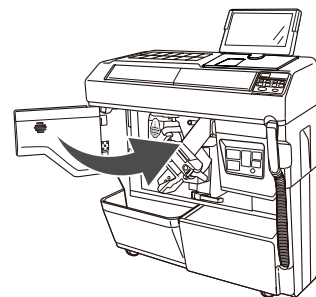
9 包装部を戻す

包装部開放レバーを持って閉じてください。
ロックが確実に掛かっている事を確認してください。



10 前面扉を閉じる

前面扉が確実に閉じていない場合、
[F o P : 前面扉オープンワーニング] が発生します。

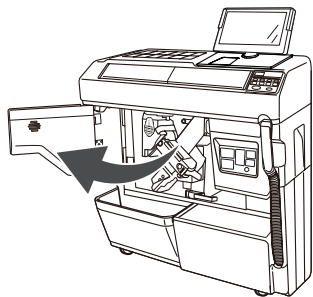


注意

前面扉はプラスチック製です。前面扉の開閉をおこなうときに、扉に無理な力をかけると、破損する恐れがあります。

インクリボンの交換

1 前面扉を開く

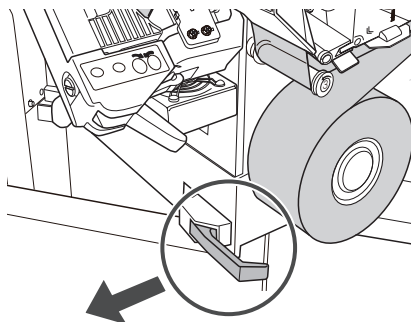


注意

前面扉はプラスチック製です。前面扉の開閉をおこなうときに、扉に無理な力をかけると、破損する恐れがあります。

2 包装部を引き出す

包装部開放レバーを引いて開いてください。

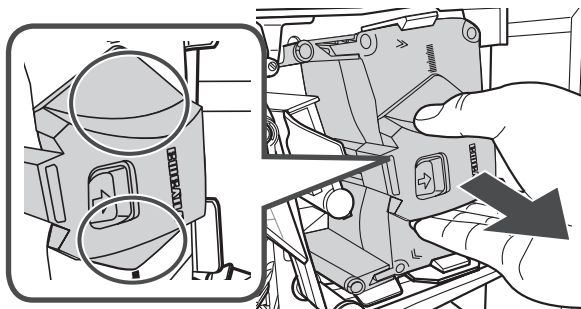


注意

包装部を開くときは、物などがぶつからないようにしてください。

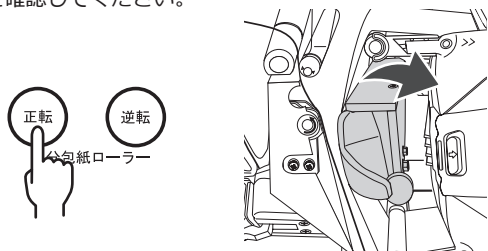
3 インクリボンカセットを取り外す

カセットケースの溝2箇所を掴んで取り外します。



こんなときは

分包（印字）一時停止中に包装部を引き出しても、プリンタヘッドが開いていません。プリンタヘッドを開く場合は、[分包紙ローラー正転] スイッチを押して、プリンタヘッドが開くことを確認してください。



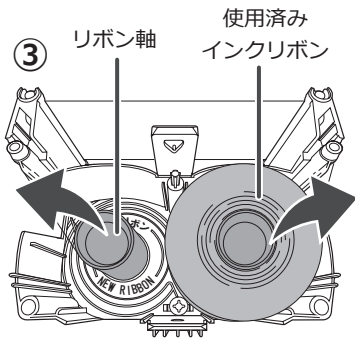
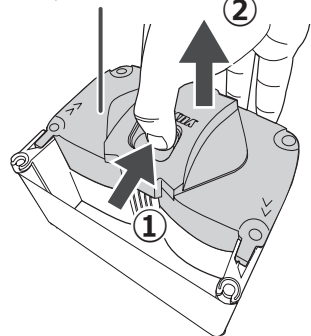
4 インクリボンを回収する

注意

インクリボンを交換する際は、必ず机や台などの水平な場所に置いて作業をおこなってください。

- ①カセットケースA側の取り外しロック解除ボタンを奥側に押し込みます。
- ②カセットケースAを上を持ち上げて、取り外します。
- ③使用済みのインクリボンとリボン軸を取り外します。

カセットケースA

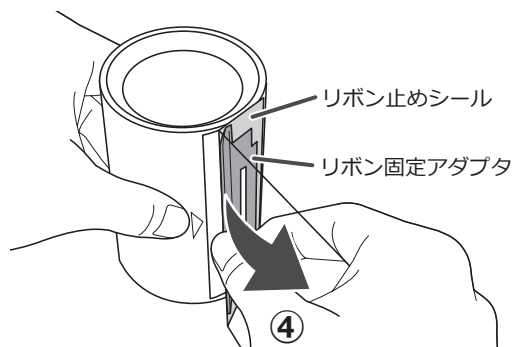


廃棄注意

使用済みのリボン軸は、次のインクリボン交換時に再利用しますので、廃棄しないでください。

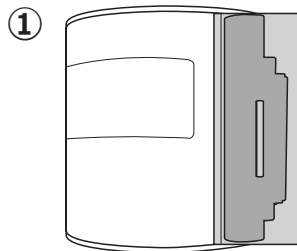


- ④再利用するリボン軸からリボン固定アダプタを取り外してください。リボン止めのシールが外れないように注意しながら、リボン固定アダプタを手前に引いて取り外します。



5 インクリボンを取り付ける

①新しいインクリボンのリボン止めシールを剥がします。



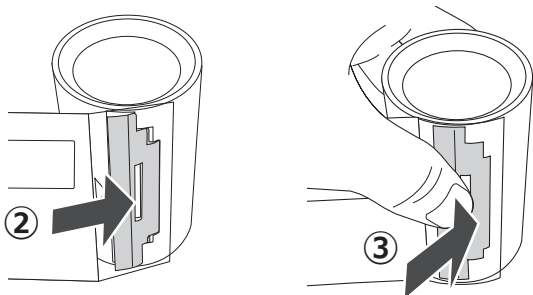
注意

リボン止めシールは完全に剥がさないでください。剥がしてしまうとインクリボンからリボン固定アダプタが外れてしまいます。

②新しいインクリボンのリボン固定アダプタを、巻き取り側のリボン軸の矢印にシールの向きを合わせ、リボン固定アダプタをリボン軸の差し込み口に入れます。

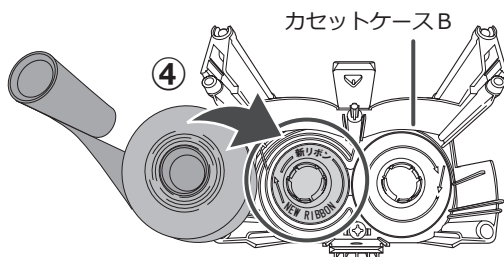
※リボン軸は先程、回収したものを再利用します。

③リボン固定アダプタを「カチッ」と音が鳴るまで、リボン軸に押し込みます。

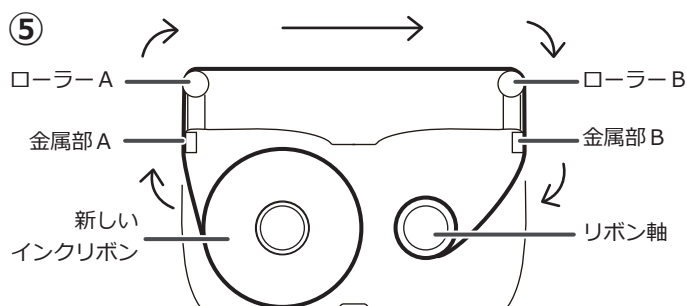


④カセットケース B にインクリボンを取り付けます。

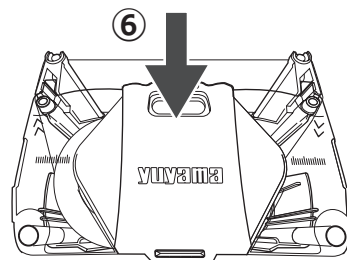
新しいインクリボンを、「新リボン NEW RIBBON」マーク側に入れてください。



⑤インクリボンの通しかたが、間違っていないか確認してください。



⑥カセットケース B の穴にあわせて、カセットケース A を取り付けます。
※「カチッ」と音が鳴るまでカセットケース A を押し込みます。

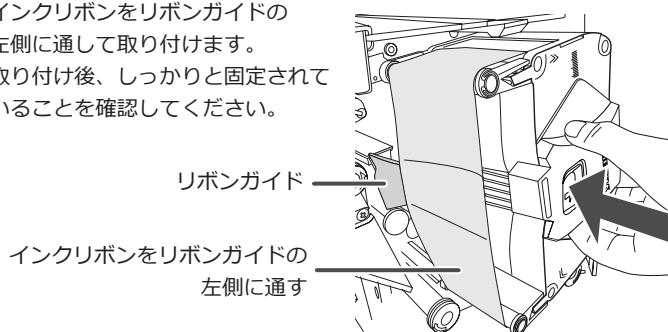


注意

カセットケースを取り付けるときに、カセットケース A と B の間にインクリボンが挟まれていることを確認してください。

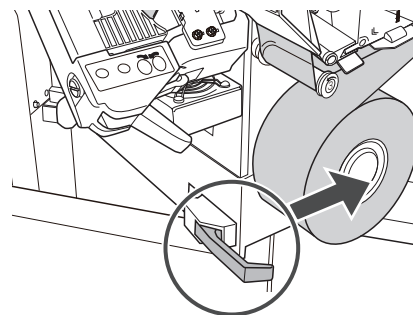
6 インクリボンカセットを戻す

インクリボンをリボンガイドの左側に通して取り付けます。取り付け後、しっかりと固定されていることを確認してください。



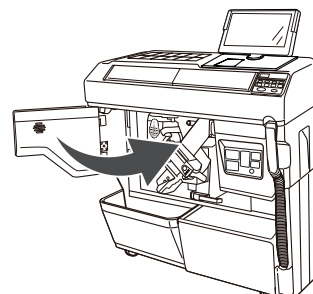
7 包装部を戻す

包装部開放レバーを持って閉じてください。
ロックが確実に掛かっている事を確認してください。



8 前面扉を閉じる

前面扉が確実に閉じていない場合、
[F o P : 前面扉オープンワーニング] が発生します。



注意

前面扉はプラスチック製です。前面扉の開閉をおこなうときに、扉に無理な力をかけると、破損する恐れがあります。

エラーリスト

■エラーが発生した場合、対処方法にそって操作をおこなってエラーを解除してください。

エラーコード	エラー名	対処方法
E00	紙詰まり	紙詰まりを取り除いてから、[スタート]スイッチを押してください。
hh	ヒーター速熱	速熱が終わるまでお待ちください。
PE	紙切れ	新しい分包紙を補充してから、[スタート]スイッチを押してください。
A03	プリンタレディ	分包紙またはインクリボンを正しく取り付けしてから、[スタート]スイッチを押してください。
A04	紙管軸セット	分包紙を紙管軸に正しく取り付けしてから、[スタート]スイッチを押してください。
A08		
A10		
A05	分包指示待ち	[スタート]スイッチを押してください。 (ワーニングを解除できない場合は、散薬分包システムから[分包中止]をタッチして分包回収動作をおこなってください。)
A06	U S B通信	USB ケーブルを差し込みなおしてから、ブレーカーを入れ直してください。
PrE	リボン切れ	新しいインクリボンを補充してから、[スタート]スイッチを押してください。
roL	リボン巻取り	インクリボンを正しく取り付けなおしてから、[スタート]スイッチを押してください。
ro2 ～ ro9		
In	カセット差込	カセットをセットしてから、[スタート]スイッチを押してください。
EP	カセット欠品	カセットに錠剤を補充してから、[スタート]スイッチを押してください。
SC	カセット識別	カセットをセットし直してから、[スタート]スイッチを押してください。
SJ	カセット重複	重複しているカセット番号を変更してください。 または、重複しているカセットを取り外してから、[スタート]スイッチを押してください。
LPE	分包紙残量	新しい分包紙を用意してください。
PL	プリンタヘッド低温	使用可能温度になるまで、お待ちください。
CF	再確認包数	分包品に誤落下物が入っていないか確認してください。 ※誤落下物が入っている場合は取り除いてください。
HP	散薬ホッパー確認	散薬ホッパーを正しくセットし直してから、 [スタート]スイッチを押してください。
oPn	錠剤ユニットオープン	錠剤ユニットを閉じてから、[スタート]スイッチを押してください。
UoP	上部カバーオープン	上部カバーを閉じてから、[スタート]スイッチを押してください。
FoP	前面扉オープン	前面扉を閉じてから、[スタート]スイッチを押してください。
toP	包装部オープン	包装部を閉じてから、[スタート]スイッチを押してください。
C00	錠剤汚れ検知	錠剤落下センサを清掃してください。
C01	カセット確認	詰まっている薬品を取り除いてください。
C02	インクリボン差込	インクリボンを取り付け直してください。
C03	インクリボン確認	
C08		
C04	インクリボン種類	
C05	分包紙種類	分包紙を取り付け直してください。
STA	手撒き薬品未照合	分包モニタの画面で【未照合薬品行】をタップしたあと、表示された LED アシスト画面で [照合スキップ] をタップするか、未照合薬品のバーコードを読み込ませてから [スタート] スイッチを押してください。
E01	ローラー定位置	ヒーターローラーに詰まっている分包紙や薬品などを取り除いてから、[スタート]スイッチを押してください。
E02	Vマス定位置	Vマスを手で開閉させてください。電源を入れ直してください。
E19	フィルデータ重複	パソコンと機械本体の両方を再起動してください。
E20	右側散薬退避前位置	散薬分割器をセットし直してから、電源を入れ直してください。
E21	右側散薬退避後位置	
E22	右側散薬定位置	
E23	右側散薬送り	散薬分割器のスプリングが切れている場合は交換を行ってください。 散薬分割器をセットし直してから、電源を入れ直してください。
E24	左側散薬退避前位置	散薬分割器をセットし直してから、電源を入れ直してください。
E25	左側散薬退避後位置	
E26	左側散薬定位置	
E27	左側散薬送り	散薬分割器のスプリングが切れている場合は交換を行ってください。 散薬分割器をセットし直してから、電源を入れ直してください。

エラーコード	エラー名	対処方法
E28	散薬突き上げ棒	散薬分割器と突き上げが干渉していないか確認してください。 電源を入れ直してください。
E30	錠剤分割器横送りオーバー	錠剤分割器をセットし直してください。 電源を入れ直してください。
E31	錠剤定位置センサ	
E32	錠剤分割器横送り	
E33	スライド板開位置	錠剤分割器のペラが挟まっていないか確認してください。
E34	スライド板閉位置	電源を入れ直してください。
E35	錠剤ストッカー前位置センサ	錠剤ホッパー部に薬品が挟まっていれば取り除いてください。
E36	錠剤ストッカー後位置センサ	
E38	錠剤送り開閉中間位置	錠剤分割器をセットし直してください。 電源を入れ直してください。
E50	カセットストッカー前センサ	大ホッパー部下側で薬品が挟まっていれば取り除いてください。
E51	カセットストッカー後センサ	電源を入れ直してください。
E52	カセットシャッター	錠剤カセットが全て奥まで正しく装着されているか確認してください。 再度スタートスイッチを押してください。
E53	カセットシャッターロック	スタートスイッチを押してください。 PXTab のメニュー画面にて「シャッター OPEN」をタッチしてください。

- 下記のエラーが発生した場合は、[スタート]スイッチをタッチしてください。
エラーが解除できない場合は、電源を入れ直してください。

エラーコード	エラー名
C06	RTC
LEd	手撒きガイド LED 点灯チェック
E03	掃除機切替弁弁位置
E04	掃除機切替弁弁送り
E06	カッター定位置
E07	散薬ホッパーシャッター開位置
E08	散薬ホッパーシャッター閉位置
E10	ヒーターローラー温度不良
E11	ローラーモーターアラーム
E13	プリンタヘッド高温異常
E14	プリンタドライバ内部通信
E15	プリンタドライバデータ書込
E16	プリンタヘッド開位置
E17	プリンタヘッド閉位置
E18	縦板付属基板通信
E54	カセットストッカー定位置センサ

エラーコード	エラー名
E55	MBCIO 間通信
E56	カセット UT 間通信
E57	MBCTRL1 間通信
E58	MBCTRL2 間通信
E59	MBCTRL3 間通信
E60 ~ 69	FTCSCTRL1 ~ 10 間通信
E71	錠剤 LED 間通信
E90	バックアップ初期化
E91	バックアップ書込不許可
E92	バックアップアクセス
E95	カセット通信データ異常
E96	カセット錠剤落下中信号
E98	EEPROM 接続
E99	記憶設定異常
F01 ~ 99	機械内部処理

- 下記のエラーが発生した場合は、お買い求めの販売店へご連絡ください。

エラーコード	エラー名
A07	パソコンのバージョン不一致

エラーコード	エラー名
C07	顧客情報未設定

エラーリスト（VC 用）

■エラーが発生した場合、対処方法に沿って操作をおこなってエラーを解除してください。

エラーコード	エラー名	対処方法
59001100	EEP メモリ初期化エラー	復旧しない場合は電源を切り、しばらくしてから電源を入れ直してください。
59001200	EEP メモリアクセスエラー	
59001300	EEP メモリ書き込み不許可エラー	
59006100	RFID 書き込みエラー	
69006200	RFID 通信エラー	
89002100	ローター差込みワーニング（長さ定位置）	調整台にローターが正しくセットされているか確認してください。
89002200	ローター差込みワーニング（長さ位置移動）	
89002300	長さモータ定位置エラー	ローターに詰まりがないか確認してください。
89002400	長さモータ位置移動エラー	
89003100	ローター差込みワーニング（幅定位置）	調整台にローターが正しくセットされているか確認してください。
89003200	ローター差込みワーニング（幅位置移動）	
89003300	幅モータ定位置エラー	ローターに詰まりがないか確認してください。
89003400	幅モータ位置移動エラー	
89004100	ローター差込みワーニング（高さ定位置）	調整台にローターが正しくセットされているか確認してください。
89004200	ローター差込みワーニング（高さ位置移動）	
89004300	高さモータ定位置エラー	ローターに詰まりがないか確認してださい。
89004400	高さモータ位置移動エラー	
89005100	カセット差込みワーニング（定位置）	VC チェンジャーにカセットが正しくセットされているか確認してください。
89005200	カセット差込みワーニング（位置移動）	
89005300	ブラシモータ定位置エラー	ローターおよび、カセット内部に詰まりがないか確認してください。
89005400	ブラシモータ位置移動エラー	

Your Partner in Medication



製造元
株式会社
発売元
株式会社

湯山製薬所
ユヤマ

本社／大阪府豊中市名神口1丁目4番30号

〒561-0841 TEL (06) 6868-5155 (代表)

FAX (06) 6868-5154 (代表)

<http://www.yuyama.co.jp>

2023年3月16日現在

QM23CCHARTY4A

※製品の改良のため仕様・デザインを予告なしに変更することがありますのでご了承ください。